

第 179 回鹿児島県病院薬剤師会研修会 後発医薬品安心使用のための研修会

日病薬病院薬学認定薬剤師制度に基づいた研修会 1 単位(申請中)
鹿児島県病院薬剤師会生涯研修認定 1 単位
日本薬剤師研修センター認定 1 単位(申請中)

謹啓

余寒の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

さて、後発医薬品の使用推進が急速に図られてきておりますが、後発医薬品の導入について取り扱いにご苦労されている施設も多いかと思えます。この度、後発医薬品安心使用委員会では、後発医薬品導入の現状と取り組みにつきまして、県内の病院で実際に導入に関わられた先生方より事例を提示していただき、下記の要領でシンポジウムを開催する運びとなりました。

ご多用中とは存じますが、多くの会員の皆様のご参加をお願い申し上げます。

謹白

記

【日 時】平成 28 年 3 月 4 日(金)18:20 ~ 20:40

【場 所】かごしま県民交流センター 中ホール(鹿児島市山下町 14-50 TEL099-221-6600)

プログラム

司会 メンタルホスピタル鹿児島 薬剤科長 上原 尚信

1. 一般講演(18:20~18:40)

「ファイザーの品質保証・安定供給の取り組み」

ファイザー・ファーマ株式会社 代表取締役社長 伊藤雅彦

2. 特別講演(18:40~19:15)

座長 鹿児島大学病院 教授・薬剤部長 武田 泰生

「後発医薬品の安心使用促進について」

元日本薬剤師会副会長 株式会社文寿 寺脇 康文

3. シンポジウム(19:20~20:40)

テーマ 「病院における後発医薬品(エスタブリッシュ医薬品等)導入の現状と取り組み」

座長 鹿児島大学病院 教授・薬剤部長 武田 泰生

シンポジスト 今奈良 明人(県立薩南病院)

小磯 孝幸(鹿児島県保健福祉部薬務課)

寿 伸一郎(天陽会中央病院)

菅原 英輝(鹿児島大学病院)

田中 和子(南風病院)

吉水 俊一郎(米盛病院)

若松 健太郎(鹿児島赤十字病院)

(敬省略・50 音順)

共催 鹿児島県病院薬剤師会 ファイザー株式会社